

【試合結果】					
2018年11月4日(日) 12:30~					
会場 遠軽町総合体育館					
結果	北見北	86	15 - 7 25 - 8 19 - 8 27 - 19	42	北見小泉
審判	主審	齊藤 末世志	副審	出口 千恵	



【個人トータル表】 x = スタートメンバー / = 出場選手 空欄 = 出場なし

北見北									
NO	選手氏名	Pi-in	得点	3P	2P	FT	DR	OR	反則
4	佐々木 結愛	/	7	1	2	0	1	0	2
5	木内 愛華	x	34	0	16	2	5	2	3
6	山中 紫草	x	5	0	1	3	2	1	2
7	小山 珠璃	/	3	0	1	1	0	0	0
8	松田 彩佳	x	20	2	6	2	4	3	3
9	加藤 凜	x	3	0	1	1	0	0	0
10	志賀 百華	/	4	1	0	1	0	0	1
11	田中 遥菜	x	8	0	2	4	2	2	1
12	鈴木 美桜	/	0	0	0	0	0	0	2
13	田島 花恋	/	0	0	0	0	1	0	1
14	五十嵐 唯								
15	瀧 美里	/	2	0	1	0	0	0	0
16									
17									
18									
C	大浦 幸一								
合計			86	4	30	14	15	8	15

北見小泉									
NO	選手氏名	Pi-in	得点	3P	2P	FT	DR	OR	反則
4	山崎 菜月	x	10	1	3	1	1	0	5
5	尾形 まどか	x	10	0	2	6	5	0	5
6	冨塚 すず								
7	大塚 優来	x	8	0	4	0	0	0	1
8	野理 奏季	x	12	1	3	3	0	0	4
9									
10	大町 花	x	2	0	1	0	0	0	2
11									
12	渡辺 絢己	/	0	0	0	0	0	0	1
13	小泉 そら								
14	長瀬 麻綾								
15	野尻 桃叶	/	0	0	0	0	0	0	0
16	平山 花乃								
17									
18									
C	麻島 奈緒								
合計			42	2	13	10	6	0	18

3P = 3ポイントシュート 2P = 2ポイントシュート FT = フリースロー DR = ディフェンスリバウンド OR = オフェンスリバウンド

【ゲームレポート】

女子決勝の組み合わせは小泉と北見北。互いに北北海道大会への出場権は獲得しているため、次の大会へ向けての大切な一戦。

第1Q、小泉は 北見北は でスタート。北見北はイン・アウトのパスワークから積極的にシュートを放ち、開始3分で10 - 2とリードを奪い、最高の立ち上がりを見せる。一方の小泉はなかなかシュートチャンスを作り出すことができず、リズムに乗り切れない。小泉はディフェンスで積極的なダブルチームを作り、早い展開で流れを変えようと試みる。北見北は相手のディフェンスに対し、バックドアカット、ドライブインと相手の裏をかくプレーで流れを渡さない。第1Qは7 - 15で北見北リードで終了。

第2Q、北見北は のインサイドを中心としたオフェンスで立ち上がりからボールを集める。インサイドへの対応が不十分な小泉は、開始1分半に北見北の が3Pを決め、7 - 22とリードを広げたところで小泉が初めてのタイムアウト。小泉は の3Pでなんとか繋ごうとするが、流れをつかむには至らない。インサイドアウト、ドライブ・キックアウトをスムーズに展開する北見北がさらにリードを広げ、第2Qは15 - 40で終了。

第3Q、追いつがる小泉は開始3分のランニングスコアは4 - 9と食らいついていく姿勢を見せるが、北見北は攻撃の手を緩めず、オフェンスリバウンドに必ず絡み、ショット本数を増やしていく。小泉のオフェンスは打開策が見つからず、ドリブルが多くなってしまいフロアバランスの狭い攻撃になってしまう。第3Qは23 - 59で終了。

第4Q、逆転を狙う小泉はオールコートディフェンスで巻き返しを図る。しかし、ファウルで流れを切ってしまう、連続得点にはならない。北見北は確実にディフェンスリバウンドを抑え、イージーなブレイクを作り出して点差を広げる。最後まで流れは変わらず、42 - 86で試合終了。北見北が優勝。